

37 『ウェルビーイング in すみだ』の実現に向けて

ゼロカーボンに向け、取組を加速

1 目的

2030年カーボンハーフ及び2050年ゼロカーボンに向けた取組を加速させるため、第三次すみだ環境の共創プランの策定及び墨田区一般廃棄物処理基本計画(第四次)の中間改定を行い、区が取組むべき資源環境政策の基本的方向性を定める。また、各種計画の総仕上げを行うため、ゼロカーボンや資源循環の取組をさらに加速していく。

2 主な事業内容

(1) すみだの環境に関する計画の策定・改定

【15,678千円】(新規)

第三次すみだ環境の共創プランの策定

墨田区一般廃棄物処理基本計画(第四次)の中間改定

(2) ゼロカーボン・資源循環に係る取組

地球温暖化防止設備導入助成制度【40,000千円】(拡充)
対象助成設備として「宅配ボックス」を新たに追加

プラスチック再商品化計画の策定 【0千円】(新規)

法令()に基づくプラスチック再商品化計画を策定することで、長期的なプラスチック資源の受入先を確保するとともに、連携事業者の知見・技術を活かし、区内におけるプラスチック資源循環を促進する。

() プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律第33条

【スケジュール】

令和7年度:計画の策定及び国への申請

令和8年度:計画に基づくプラスチック再商品化開始



予算額(新規・拡充)

55,678 千円

(1) 環境政策課 15,678千円
(2) 環境保全課 40,000千円

問合せ

環境政策課長

菜原 航 内線5491

環境保全課長

山中 淳一 内線5461

3 事業イメージ・その他

環境に関する計画を策定・改定！

第三次計画策定



国や都の関連計画や、区の各種行政計画等との整合を図りながら、**ゼロカーボンシティ・資源循環型社会の実現に向けた実効性の高い計画策定・改定を行います！**

ゼロカーボンシティすみだ
ウェルビーイング in すみだ

中間改定



ゼロカーボン・資源循環に向けた取組をさらに加速！

● 再商品化認定計画に基づくプラスチックリサイクル

安定かつ効率性の高いリサイクル工程により資源化率を高めるとともに、「リサイクル後の姿」を明確にすることで、区内のプラスチック資源循環を促進します！



区で回収したプラスチックから
3Dプリンターで作製した「すみにゃーる」



● 宅配ボックスの設置助成

宅配ボックスの設置費用の一部を助成することで、環境負荷のさらなる軽減を図ります！

CO₂排出量
削減

+

大気汚染の
軽減

+

資源の
効率的利用